

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

カイハラ産業株式会社 吉舎工場

(2) 事業所の所在地

広島県 三次市 吉舎町 矢井 10428-1

(3) 業種

1121 綿・スフ織物業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、令和元年度から令和5年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1、基本的な考え方

当社は、地球温暖化防止を事業活動の一部ととらえ環境についても、社会に貢献しなければと考えております。

2、方針

- ① 新規設備、設備更新する時は、省エネ機器を使用し、効率的な運用を行う
- ② リサイクルを推進する
- ③ 省エネ委員会により社員の省エネ意識の向上を図る

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成27年度	平成30年度
二酸化炭素	20,800	18,505

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成27年度	平成30年度
二酸化炭素	73	62

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成27年度	平成30年度
メタン	41	31
一酸化二窒素	2	2
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)	なし	なし

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成年度)	削減目標		目標年度 (令和5年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂				0
非エネルギー起源CO ₂				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率 (b) = (c) / (a) × 100 削減量 (c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

生産数量 百万m³

単位：排出量 (t-CO₂)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成27年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和5年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	20,800						
非エネルギー起源CO ₂	73						
メタン	41						
一酸化二窒素	2						
その他 温室効果ガス							
総排出量	20,916	51	409.63	3.0	21,070	53	397.55
エネルギー消費原単位 (原油換算k l)	-	-	212.14	3.0	-	-	205.78
目標設定の考え方	温室効果ガス総排出量原単位削減0.6%/年						

※ 削減率 (d) = { (c) - (g) } / (c) × 100 原単位 (c) = (a) / (b) 原単位見込 (g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	エネルギー起源CO2.5%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ機器へ変更 ・高効率照明器具への更新
2	燃料使用量の削減	エネルギー起源CO0.5%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・設備効率向上
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

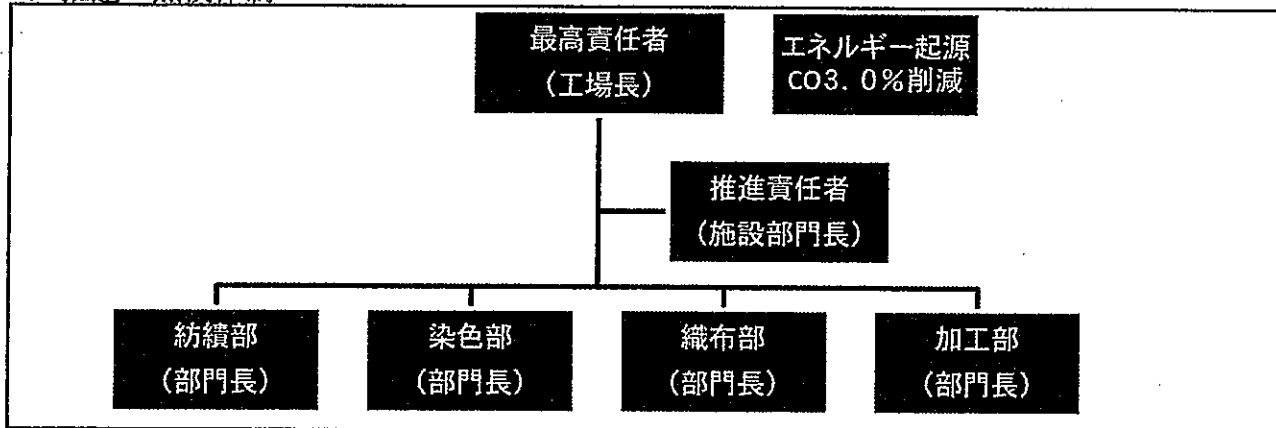
○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物排出量の削減	再資源化率目標95%	<ul style="list-style-type: none"> ・分別収集及び資源化の徹底
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

月1回開催している省エネ検討会で取組み状況の把握、点検、問題点の検討を行う

(3) 計画書等の公表

事務所に備え付け来客者などにいつでも閲覧できるように設置する

